市民憲章唱和

辞令交付

1 あいさつ

2 会長・副会長選出

3 協議事項

I 平成28年度事業報告

委員	新しい収蔵資料がたくさん増えたという説明があったが、展示や資料活用にいかせるような収蔵品検索システムというべきものはあるか。
事務局	目録を作成して内部では分かるようにはしているが、市民に分かるようにはなってはいません。
委員	パソコンを使用して検索できるようなシステムは、まだ出来ていないということでしょうか。
事務局	全ての文書資料の翻刻が済んでいるわけではないので、文書のタイトルを付けてノートやカードで分類しているのが現状であり、市民のどの方でもパソコンを使用して検索可能なシステム構築は今後の課題です。
委員	毎年、収蔵資料は増加しているが資料の保管場所である収蔵庫の保管状況はどうなっているか。収蔵量は限界値に近いのでしょうか。
事務局	収蔵庫については容積に対して、収蔵資料がかなり多くなってきているのは事実であるため、一時的な保管庫や温湿度調整の出来る保管庫を建てるようにしていくことが理想だが、整備工場などを利用して行くことを考えています。
委員	文献資料室は多くの歴史関係の本が納められているので、非常に良い所であると思うが、書物だけでなく資料もパソコンなどを使用して閲覧出来るようになれば良い。
事務局	書籍については検索が可能になっている。文書資料の検索・閲覧は、図書に関する業務が多いために依頼出来ていないのが現状です。

委員	エントランスホールにて講演会を行うことがあるが、聴講者が座る場所によってスピーカーの音が聞こえにくい状況がある。もう少し聞きやすい環境に出来れば聴講者のために良いのではないか。
事務局	スピーカーだけでなく建物の構造の問題もあるので一概には言えないが、指定管理者にスピーカーを増設してもらい改善しています。しかし講師の話し方・マイクの持ち方によっては聞きづらいという意見もいただいておりますので今後の課題として行きます。
指定管理者	スピーカーを4台に増設して対処していますが、指定管理者としてもより良い環境を作り上げるよう考慮します。
委員	魅力的なイベントが多かったが、展覧会の会期と会期の間の何も行われていないときにシャッター下りているが、金属製のシャッターのため冷たい印象を与えていることに関して、次回展覧会の告知パネルやタペストリーのようなものを設置するなど、ぜひ配慮をして欲しい。
事務局	確かにシャッターが下りていると、味気ないのも事実です。博物館の雰囲気壊さないように考慮して行きます。
指定管理者	昨年は名古屋芸術大学と提携して、シャッター前を何とかしようとしたが実現できなかった。今年度は改善して行くために、指定管理者と学芸係と話し合いたいと思います。
委員	入館者が増えることも大事であるが、安城に関するものを追求するものも重要と思われる。皆さまに安城の良いところを知っていただく機会を増やして欲しい。 また市民ギャラリーとの連携があると良いのでは。片方の施設に訪れた方が、もう片方の施設の存在というか催しに気づくように出来れば相乗効果になると思う。
指定管理者	現在、博物館と市民ギャラリーそれぞれの入り口付近（渡り廊下）に、お互いの施設が何を催しているか分かるようにポスターを貼っている。両館の交流をしていくように今後も考えたい。

II 平成29年度事業計画（案）

委員	資料の中に古井町の出前博物館を資料に加えていただきかったと思います。またイベントで健幸ストレッチやウォーキングを行い、その参加料が500円となっておりますが、その500円の中に常設展の
----	--

	観覧料も含まれていると良いと思います。
事務局	古井町の出前博物館につきましては、埋蔵文化財センターの資料を貸出したのでここには入っておりません。
指定管理者	健幸ストレッチ・ウォーキングの参加料500円の中に常設展の観覧料も含めるようにします。
委員	ミュージアムショップの充実が記載されているが、指定管理者導入前と比べてどうか。
指定管理者	売上高は上がっています。また図録を置く什器も増設して、より見やすくしております。図録販売に関してもメールでの発注が出来るようにホームページのサイトを変更しましたので、発注数が増えました。ミュージアムショップというと大人向けの堅苦しいイメージがありますが、ガチャガチャを設置することにより子どもでも興味が持てるようにしました。これは先日の鎧の試着会での待ち時間に「ガチャガチャで楽しめた」というお言葉をいただいております。幅広い年齢層に親しめるようにしたいと思います。 「商品を楽しんで欲しい」というご意見もありますので、オリジナルグッズの販売も考えております。
委員	今年度初めてナイトミュージアムが行われますが、小中学校にもPRすると良い。また、来年度の展覧会では幕末維新期の展示が行われるようだが、これは明治維新150年の節目ですので非常にタイムリーな企画と思われれます。さらに来年は板倉農場を開設した板倉源太郎の生誕150年にもあたるので、何かこれを絡めたものを展示できると良いのではないか。
指定管理者	ナイトミュージアムに関しましては、歴史博物館・市民ギャラリー・埋蔵文化財センターの3施設のイベントを記載したA3サイズの小中学校向けチラシの中に入れており、教育委員会を通じて配布を考えております。
事務局	幕末維新展につきましては、昨年に中日新聞に掲載された幕府側に従軍した記録もありますので、その資料を絡めて展示を行う予定です。
委員	「鎧の試着会」が毎年5月5日に行われていますが、そのときにあわせてエントランスホールに鯉のぼりを吊るしてはどうか。最近では鯉のぼりを家で揚げる機会も減ってきているので、ぜひとも子どもたちに見せてみたい。

委員	私の町内でも鯉のぼりを揚げる家は減ってきている。鯉のぼりの寄贈を呼びかければ、直ぐに集まると思う。
----	---

4 その他